

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20U7
採択年度	: 2020年度
分野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: シス型カロテノイドの製剤化と価値創造
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 本田 真己(名城大学)

評価結果の総合所見

本課題は、トランス型カロテノイドを連続的かつ効率的にシス型に変換する異性化プロセスと、カロテノイドの製剤化プロセスを組み合わせ、シス型カロテノイド製剤の食品、化粧品、畜産・水産分野への利用を目指すものである。

目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に十分な成果が得られている。イノベーション創出が大いに期待できる。

カロテノイドの連続的な異性化プロセスの確立、製剤化効率向上、シス型カロテノイドの優秀性の証明や応用範囲での価値創造など、目的を十分に達成したと考えられる。

加えて、特許出願や民間企業との共同研究など、社会実装に向けた活動が活発である点は高く評価できる。

以上